

KEEP ON TRY

社長の今月お伝えしたいこと

VOL61

2023年2月

今、youtube「山田ガラスチャンネル」においては、2つの情報を発信しています。

1つは「住宅省エネ 2023 キャンペーン」について

もう1つは、頻発する強盗事件への防犯対策について。

前者においては、窓リフォームのみで、史上最大の!?補助額が予定されています。

詳しくは同封の資料をごらんください。

なぜ窓の断熱は効果的なのでしょうか。

そして、窓の断熱化は健康につながるのなぜでしょうか。

当社は、お客様からのご相談に対し、窓の魅力を5つの角度からアプローチし、「健康」と「防犯・防災」を両立する独自のメソッドで、お客様にご提案をさせていただいています。

メソッドの1つは「睡眠」です。※私は睡眠健康上級指導士です
効果的な睡眠は衣食住すべてにつながっています。

窓を断熱化すると、あたたかい空気がお部屋全体にひろがり、均一した温度環境を実現します。

そのため、適切な身体の温度調節が行われ、風邪の抑止や基礎疾患の改善につながります。

睡眠は健康に直結します。

例えば、朝の活動ホルモン育成には、窓からもれる約 3000lux の朝陽がベストです。

そのためには、ベッドや布団は窓から約 1m 以内の位置にあると効果的です。

しかし、窓が非断熱の場合、寒くて1m以内にはいられませんよね。

冬に6割の熱流出がある窓を断熱化することは、省エネだけでなく、睡眠にも大きく影響します。

今、窓は安全でなければなりません。

近年増加する自然災害や窃盗犯罪にたいし、窓には防犯・防災性能が求められています。

防犯・防災対策は安心感につながります。つまり心の健康ですね。

省エネを通じたカーボンニュートラルと、健康による介護負担の軽減化が補助策の目的だと思います。

そのために一番重要なのが「窓」だということです。

今回の補助を上手に活用し、今以上に健康で、快適に、暮らしやすい毎日を実現しませんか。

5つの角度

弊社の新しい名刺にある一文です。

当社は、窓の魅力を、5つの角度からアプローチし、「健康」と「防犯・防災」を両立する独自のメソッドで、毎年600件を超える施工実績を持ちます。私たちにお問い合わせいただければ、7つの資格を持つ社長 自らの「提案」と、社員の妥協しない実直な「施工」で、お客様の現在抱えるお悩みを解決し、より暮らしやすい毎日が実現できます。

5つの角度とは、断熱、防音、防犯防災、照明、睡眠。

7つの資格は、5つの角度に資するものです。

以前より、他社とは異なる見地から多くのリフォームのご提案を心がけてまいりました。

日々使用するトイレやお風呂、キッチンのサイズ感と設置位置は人間工学的に合っているか。

お部屋の内装色が身体に与える影響はどうか。

照明は単一ではなく、お部屋の用途と、お住まいになられるかたにとって、配置、照度、色温度は適切か。

もちろん窓の断熱性や防犯性はいうまでもありません。

創業86年を迎え、改めてその独自のメソッドを確立していきたいと思えます。単なるコトバ遊びではなく、守り続けていくことが伝統と捉えます。



防犯＝防災

防犯のご相談を受ける際に、私は必ず防災との連動についてもお話します。

20年以上前に防犯錠と防犯ガラスが発売されました。昨年、増える自然災害への対策として、防災安全ガラスが誕生しました。

『防犯ガラスと防災ガラスは違うんですか？』

いえいえ、まったく同じです。

2枚のガラスの間に特殊フィルムが圧着された合わせガラスが防犯ガラスであり、防災ガラスでもあります。

ただし、フィルムの厚みが異なります。

防犯ガラスのフィルムが30、60、90ミルにたいし、防災安全ガラスは60ミル以上でなければいけません。

つまり、貫通性にすぐれ、破損した場合でも飛散しにくいことが最大条件であるということです。

また現在、防災安全ガラスには補助金があります。

これは「こどもエコ住まい支援事業」の一環で、窓の断熱工事を行った際、「防災に資する工事」として防災ガラスへの取替が補助対象となっています。

詳細は同封の別紙をご覧ください。

いずれにせよ、窓には防犯だけではなく防災にたいする意識が、求められる時代になりました。



Youtube 「窓景」

山田ガラスチャンネル「窓景（まどか）」を開設し、現在投稿数は160に達します。

基本3日に1度の配信を心がけています。配信内容は、お客様からの問い合わせやご相談内容に応じた内容を、なるべく専門用語を使わないよう解説しています。

ご覧になったかたから「わかりやすかった」とお聞きするとホッとします。

私たちは独自のメソッドによる提案見積をおこないますが、そのエビデンス（証拠）として

Youtube「窓景」は作成しています。

ご相談の前後にご覧頂き、さらにご理解を深めていただければ幸いです。



produced by YAMADA-GLASS

窓景
madoka